

# 2011年3月期 決算説明会

2011年5月20日

 **古河機械金属株式会社**

\* 本資料の予想につきましては、説明会開催日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

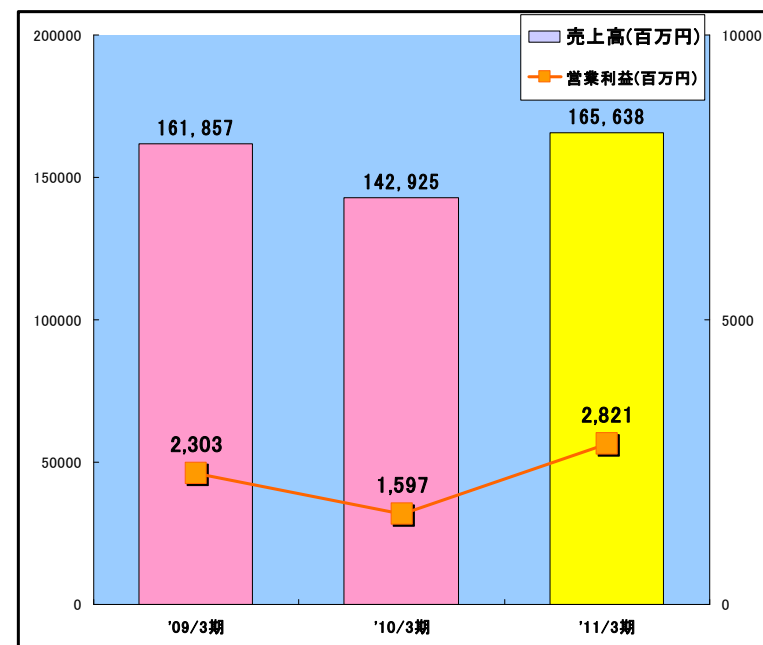
## 〔業績〕

(単位:百万円)

	09年3月期	10年3月期	11年3月期	対10/3期 増減
売上高	161,857	142,925	165,638	22,713
営業利益	2,303	1,597	2,821	1,223
経常利益	993	111	1,231	1,119
当期純利益	△5,917	585	563	△22

## 〔財務状況〕

		10年3月期	11年3月期	対10/3期 増減
総資産	百万円	204,774	196,234	△8,539
純資産	百万円	50,855	47,622	△3,233
自己資本比率	%	23.9	23.4	△0.5
1株当たり純資産	円	120.96	113.45	△7.51



# 部門別業績(連結)の主な増減説明

## 〔売上高〕

(単位:百万円)

	10年3月期	11年3月期	対10/3期増減	主な増減説明
機械部門	44,313	47,025	2,712	
（産業機械）	(12,783)	(10,655)	(△2,128)	ポンプ本体売上好調も橋梁等が低迷
（開発機械）	(20,386)	(23,880)	(3,493)	アジア・北米等出荷増による海外売上30億円増
（ユニック）	(11,142)	(12,490)	(1,347)	国内普通トラック出荷台数増に伴い国内売上12億円増
金属部門	71,132	79,979	8,846	銅海外相場上昇により売上増ほか
電子化成品部門	10,995	12,223	1,228	
（電子）	(5,969)	(7,147)	(1,177)	高純度金属ヒ素、結晶製品、コアコイルの出荷増による売上増
（化成品）	(5,025)	(5,076)	(51)	
塗料部門(※)	(3,692)	15,040	11,347	
不動産部門	2,043	1,577	△465	古河ビル(日本橋室町)建替えによる賃貸収入減ほか
燃料部門	9,893	9,004	△888	需要減退に伴う販売数量減による売上減
その他	854	785	△68	
合計	142,925	165,638	22,713	

		対前年同期増減	
銅価 \$/mt	8,139	2,038	
為替 円/\$	85.7	△ 7.2	

## 〔営業利益〕

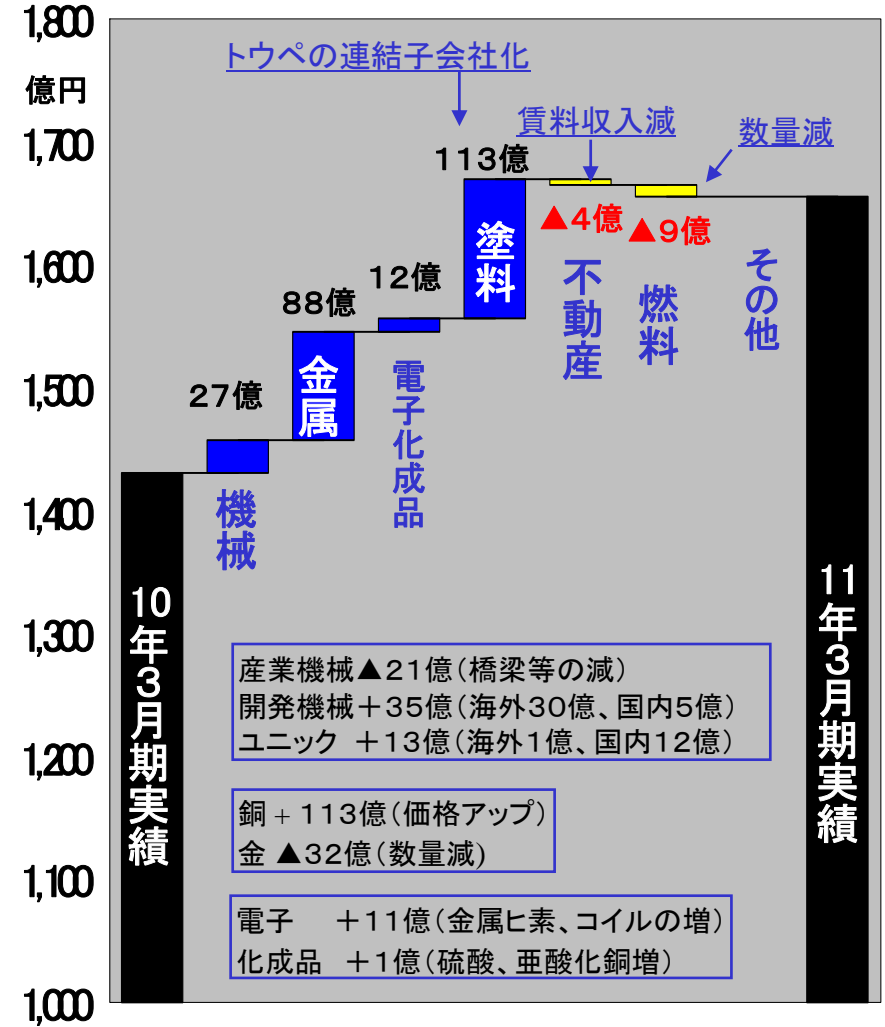
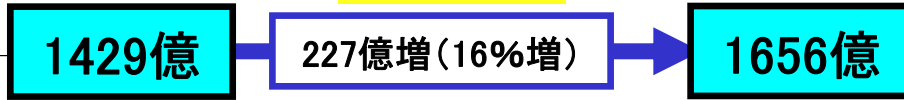
(単位:百万円)

	10年3月期	11年3月期	対10/3期増減	主な増減説明
機械部門	△3,022	△566	2,455	
（産業機械）	(433)	(△29)	(△462)	売上減による利益減
（開発機械）	(△2,584)	(△350)	(2,234)	円高が影響するものの、出荷増により損失改善
（ユニック）	(△870)	(△186)	(683)	出荷増による損失改善
金属部門	3,224	1,494	△1,729	円高・買鉱条件悪化等による利益減
電子化成品部門	761	1,549	787	
（電子）	(657)	(1,279)	(622)	売上増並びに工場操業度改善による利益増
（化成品）	(104)	(269)	(165)	硫酸・新製品等の販売数量増による利益増
塗料部門(※)	(△19)	△93	△74	
不動産部門	1,128	635	△493	賃貸収入減による利益減
燃料部門	△29	△56	△27	
その他	△376	△92	284	複合木材事業撤退(10年3月)により損失幅縮小
調整額	△69	△49	19	
合計	1,597	2,821	1,223	

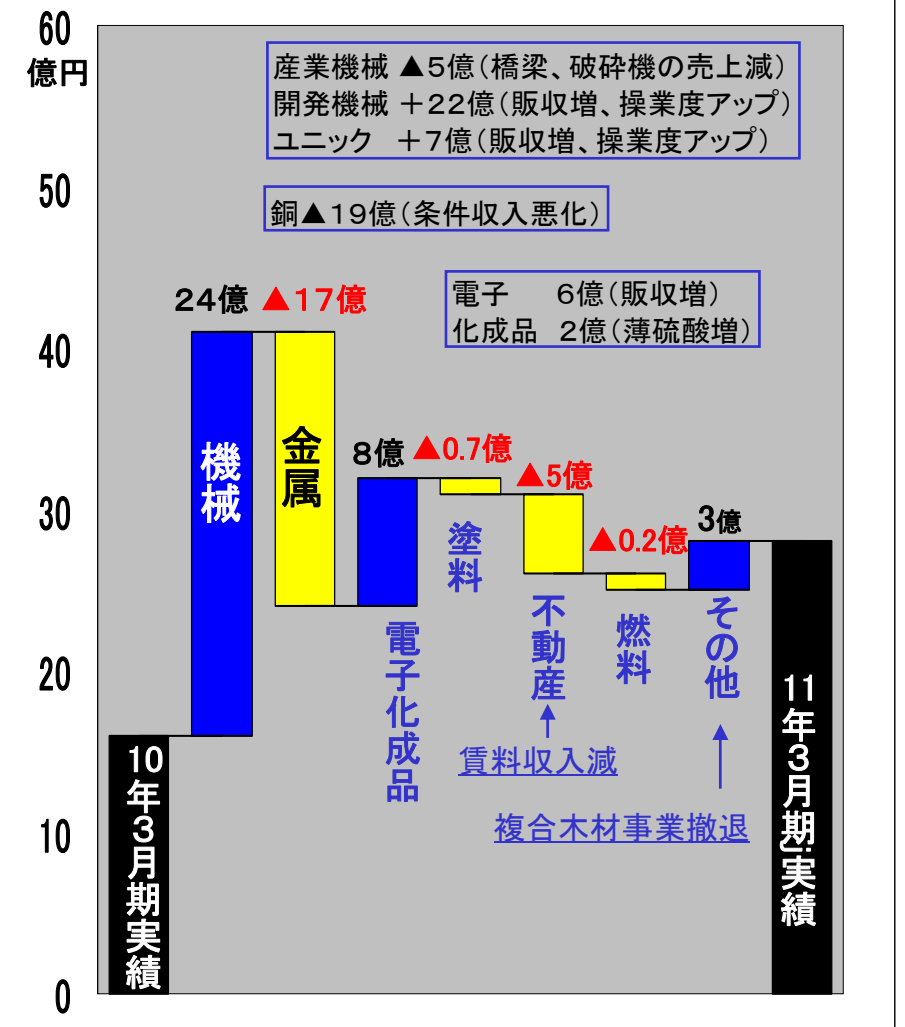
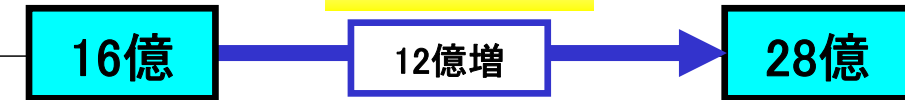
※09/12に欄トウベ(塗料事業)を連結子会社化

※「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用(11年3月期)により10年3月期の数値を同基準に置き換えて表示しています

## 売上高

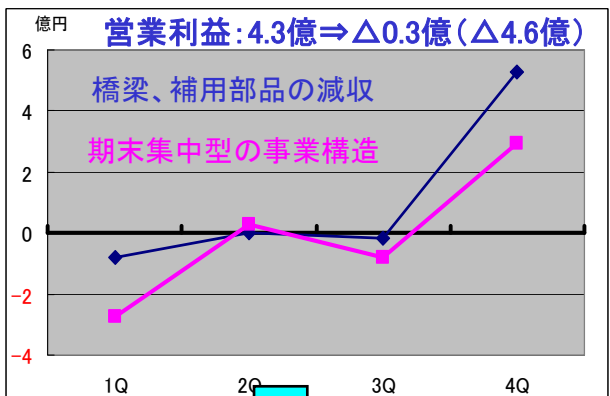
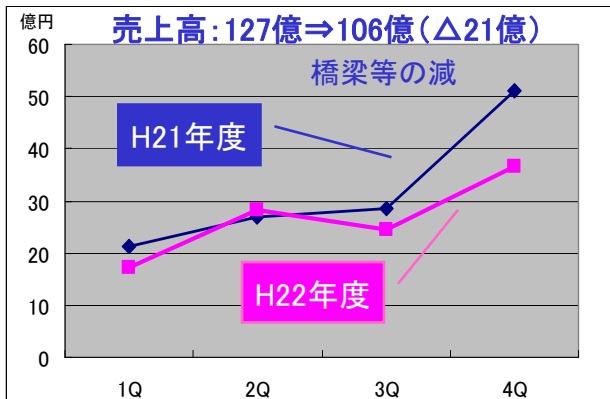


## 営業利益



## 産業機械

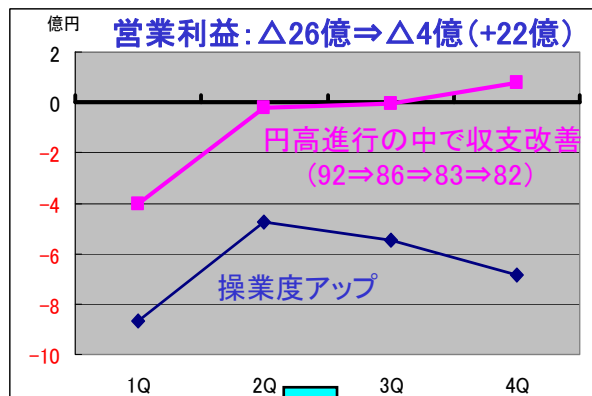
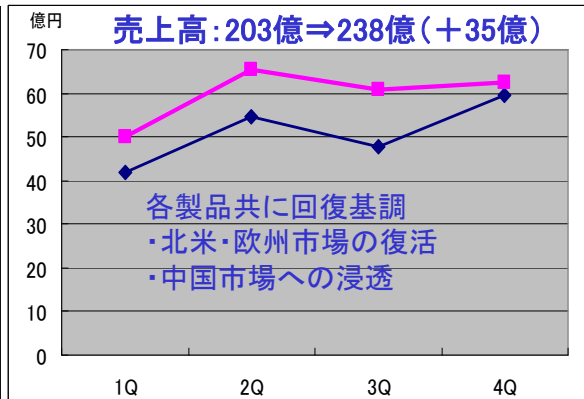
海外比率: 2~3%



- (H23年度重点方針)
- ・復旧・復興需要への迅速な対応
  - ・海外案件への積極的対応

## 開発機械

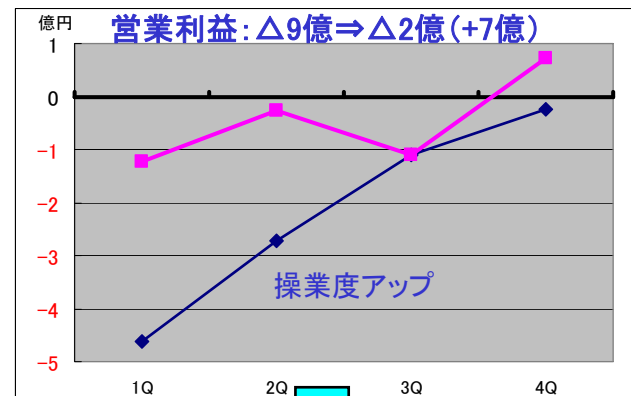
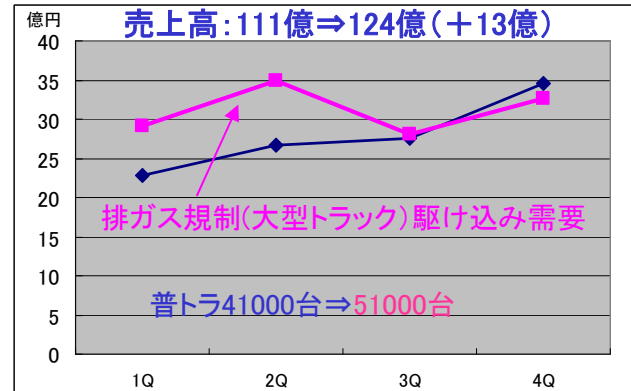
海外比率: 60~65%



- (H23年度重点方針)
- ・海外販売・サービス・生産拠点の整備
  - ・現地適合機種の世界投入

## ユニック

海外比率: 18~20%



- (H23年度重点方針)
- ・海外販売・サービス・生産拠点の整備
  - ・現地適合機種の世界投入

機械事業の一体的運用(拠点の相互活用、マネジメント体制等)

(単位:百万円)

	10/3月期	11/3月期	対10/3期増減
<b>売上高</b>	<b>142,925</b>	<b>165,638</b>	<b>22,713</b>
売上原価	127,302	146,364	19,061
売上総利益	15,623	19,274	3,651
販売費及び一般管理費	14,025	16,453	2,428
<b>営業利益</b>	<b>1,597</b>	<b>2,821</b>	<b>1,223</b>
営業外収益	1,382	1,296	△85
受取配当金	401	593	191
その他	980	703	△276
営業外費用	2,868	2,886	18
支払利息	1,680	1,526	△153
休鉱山管理費	562	566	4
その他	626	793	166
<b>経常利益</b>	<b>111</b>	<b>1,231</b>	<b>1,119</b>
特別利益	2,488	273	△2,215
固定資産売却益	432	85	△347
投資有価証券売却益	610	-	△610
豪州銅製錬関連利益	1,345	-	△1,345
事業譲渡益	-	135	135
その他	100	52	△47
特別損失	1,713	1,057	△656
固定資産除売却損	306	152	△154
事業撤退損	761	-	△761
環境対策引当金繰入額	214	-	△214
投資有価証券評価損	-	180	180
災害による損失	-	215	215
その他	431	508	77
税金等調整前当期純利益	886	447	△439
法人税、住民税及び事業税	363	482	119
法人税等調整額	△59	△368	△308
少数株主利益(△損失)	△2	△229	△227
<b>当期純利益</b>	<b>585</b>	<b>563</b>	<b>△22</b>

東日本大震災に伴う損失  
(電子部門いわき工場操業停止による  
損失、義援金など)

# 連結貸借対照表

(単位:百万円)

区分	10年3月期	11年3月期	対10/3期増減
<b>資産の部</b>			
流動資産	82,617	80,199	△2,417
固定資産	122,157	116,035	△6,122
有形固定資産	87,644	85,657	△1,986
無形固定資産	964	836	△127
投資その他の資産	33,549	29,540	△4,008
<b>資産合計</b>	<b>204,774</b>	<b>196,234</b>	<b>△8,539</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債	73,732	70,456	△3,276
固定負債	80,185	78,156	△2,029
<b>負債合計</b>	<b>153,918</b>	<b>148,612</b>	<b>△5,306</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本	44,850	45,472	621
資本金	28,208	28,208	-
利益剰余金	16,687	17,309	622
自己株式	△45	△45	0
その他の包括利益累計額	4,035	376	△3,658
新株予約権	-	53	53
少数株主持分	1,969	1,720	△249
<b>純資産合計</b>	<b>50,855</b>	<b>47,622</b>	<b>△3,233</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>204,774</b>	<b>196,234</b>	<b>△8,539</b>

上場株式の株価下落等による投資有価証券の減少等

借入金の減少等

その他有価証券評価差額金の減少等

■有利子負債 (単位:百万円)

	10年3月期	11年3月期	対10/3期増減
短期	13,077	12,858	△218
長期	81,637	76,406	△5,230
<b>有利子負債合計</b>	<b>94,714</b>	<b>89,264</b>	<b>△5,449</b>

## 設備投資の状況(連結)

(単位:百万円)

設備投資額	09年3月期	10年3月期	11年3月期	12年3月期 (予想)
機械部門	1,736	740	467	450
金属部門	297	425	311	350
電子化成品部門	1,465	259	343	400
塗料部門	-	219	235	250
不動産部門	215	225	305	1,600
燃料部門その他	643	679	451	250
設備投資 合計	4,357	2,545	2,112	3,300

必要最低限の  
設備更新に留める

日本橋室町東地区  
再開発事業(約15億円)

## 減価償却費の状況(連結)

減価償却費	3,144	3,243	3,288	3,300
-------	-------	-------	-------	-------

## 研究開発費の状況(連結)

研究開発費	1,751	1,861	2,224	2,000
-------	-------	-------	-------	-------



## 金属製品・為替の状況(連結)

		09年3月期	10年3月期	11年3月期
銅海外相場(平均)	¢/ポンド	266.0	276.7	369.2
	\$/トン	5,864	6,101	8,139
円相場 対米ドル平均(円/\$)		100.54	92.85	85.71
《古河メタルリソース(株)生産販売》		09年3月期	10年3月期	11年3月期
銅 生産量(t)		90,023	84,455	89,523
銅 販売量(t)		88,989	89,456	89,176

需要低迷により減産  
(△10%)

減産継続(△3%)

## 従業員の状況

	09年3月末	10年3月末	11年3月末	対10/3末増減
連結人員(名)	2,290	2,670	2,728	58
うち単独人員(名)	(196)	(207)	(215)	(8)

(株)トウペを連結子会社化により397名増

## 人的被害、重大な設備被害なし

小山・栃木工場(産業機械)



ナイトライド・半導体装置事業室

古河キャステック(産業機械)  
足尾さく岩機(ロックドリル)  
足尾事業所

高崎・吉井工場(ロックドリル)



佐倉工場(ユニック)



いわき工場(電子材料)



一部設備に損傷、原発事故の影響もあり休業措置

4月19日より操業再開

FRDいわき(ロックドリル)



一部設備に被害

3月28日より操業再開

いわき半導体(電子材料)



一部設備に被害

4月14日より操業再開

素材総合研究所  
技術研究所

小名浜製錬(株)(出資委託先)  
※非関係会社



操業停止中

7月中旬より一部操業再開予定

## 今後考えられる影響

- ① 資材調達面の不透明感(機械)
- ② 電力制限による操業への影響
- ③ 余震による生産性低下(電子)
- ④ 小名浜製錬所(出資委託先)及び港湾設備の復旧時期(金属)

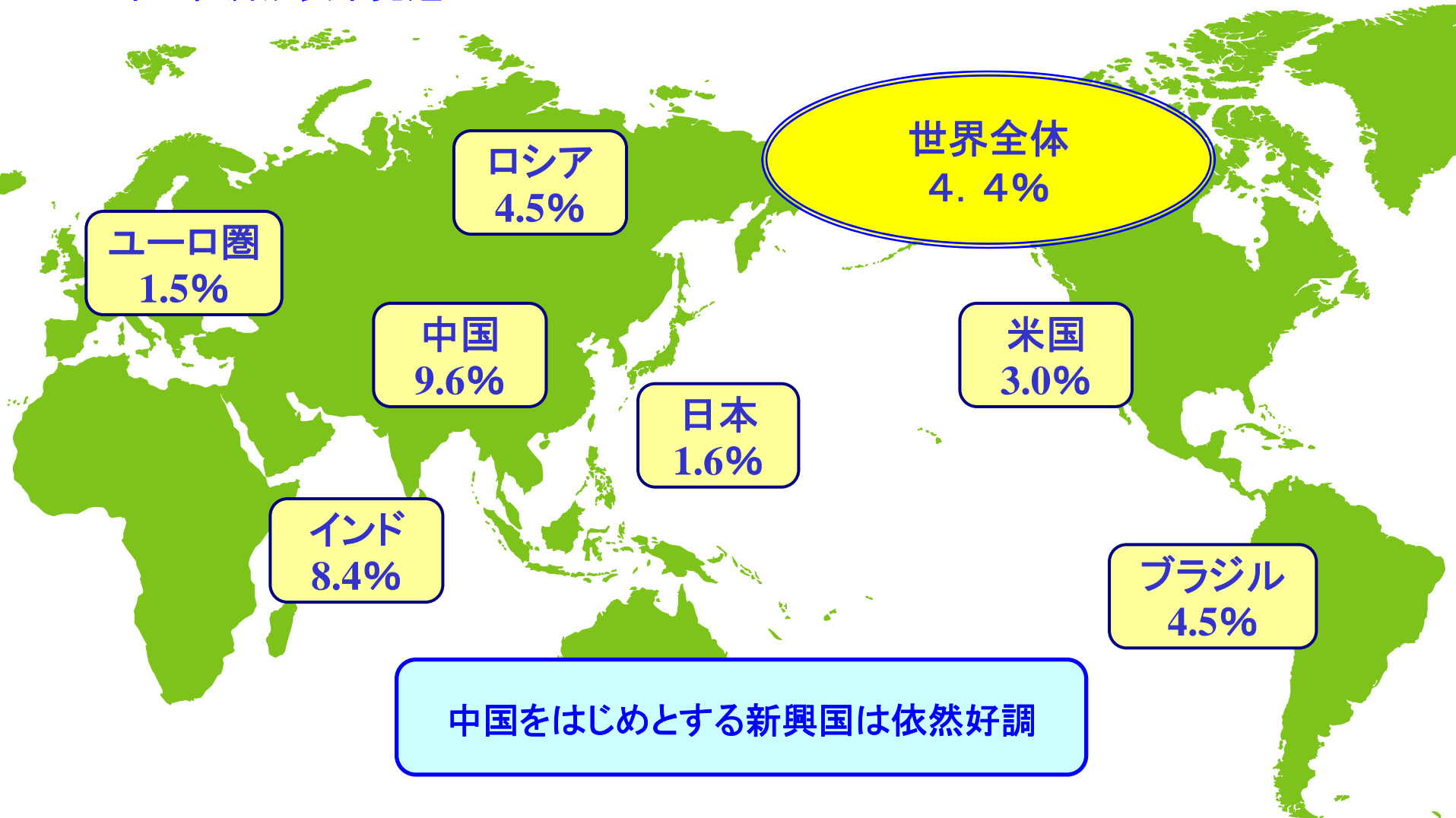
## 次期中期経営計画について

次期中計は東日本大震災の影響等を見極めながら  
平成24年度からの3か年計画として策定する

- 機械事業の収益基盤の確立
- ファインテック事業の育成
- 素材力の強化

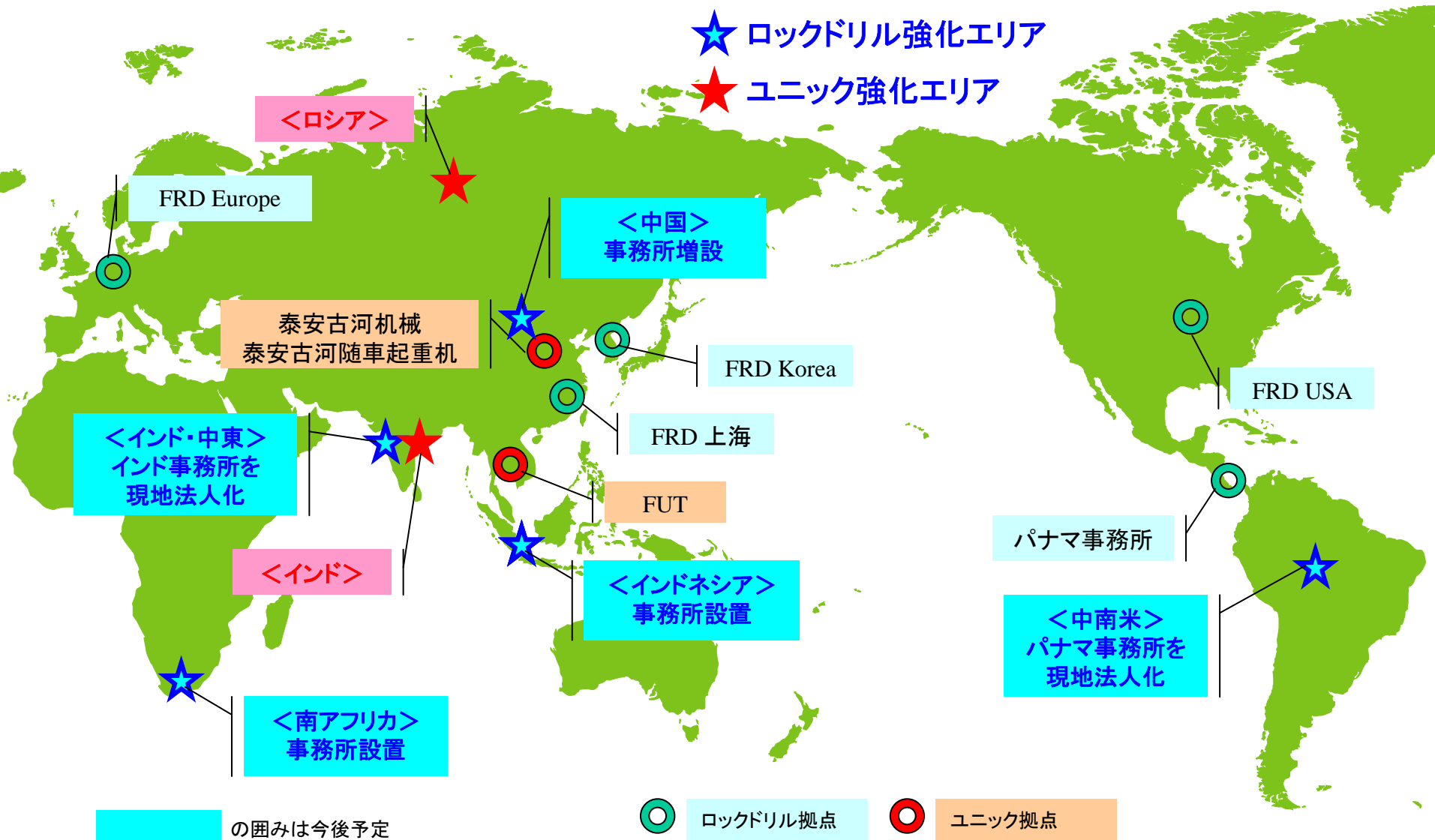


## 2011年の経済成長率見通し



※国際通貨基金 (IMF) 発表資料より

## ロックドリル・ユニックの海外展開

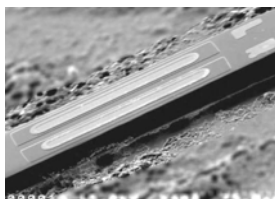
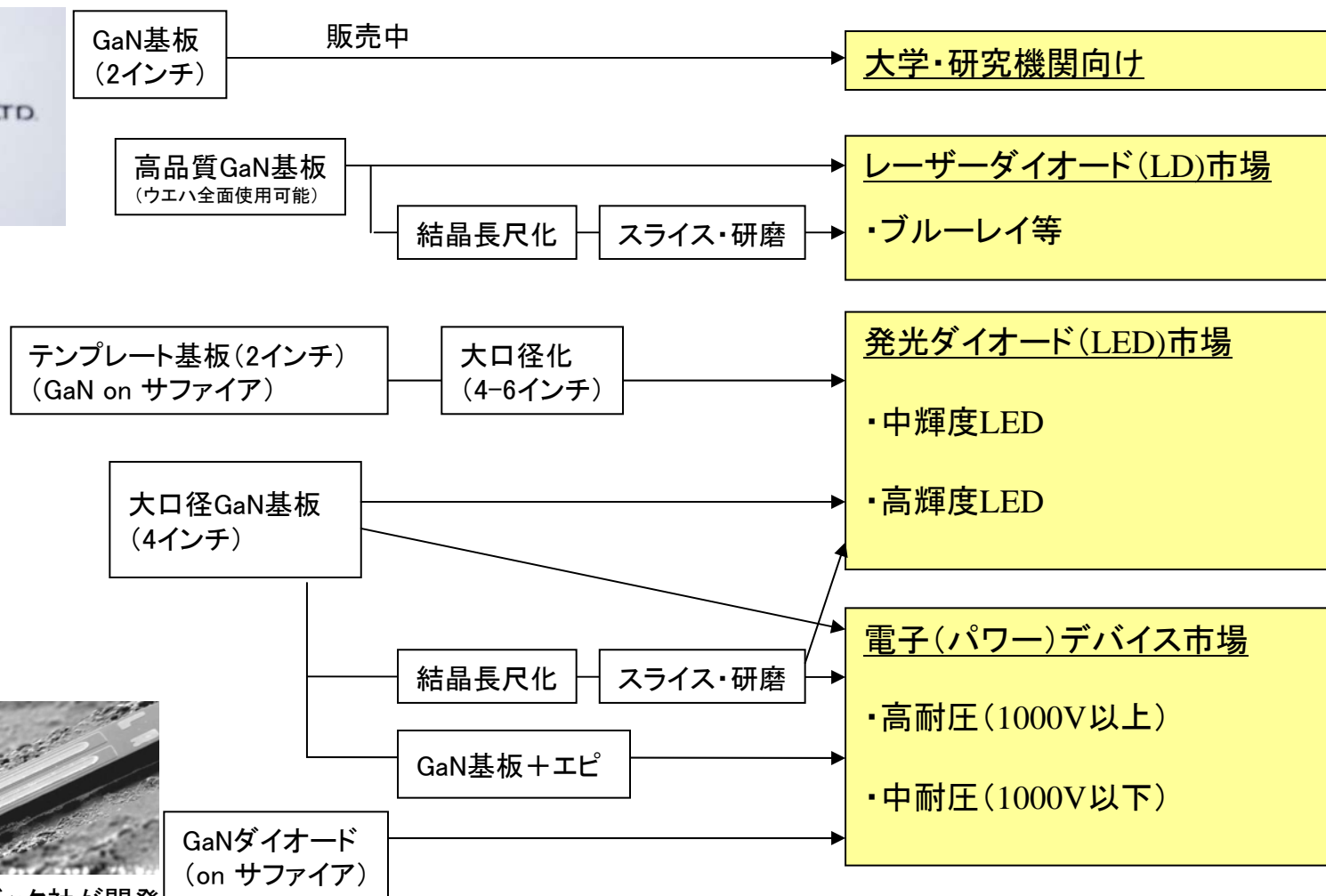


■ 窒化ガリウム(GaN)

市場



2インチGaN基板

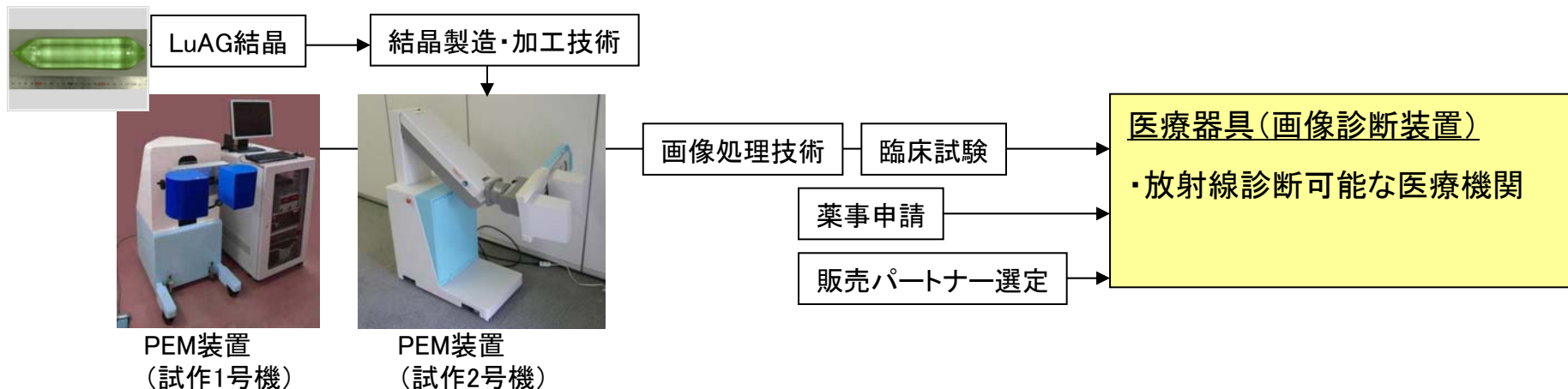


パウデック社が開発したGaNダイオード

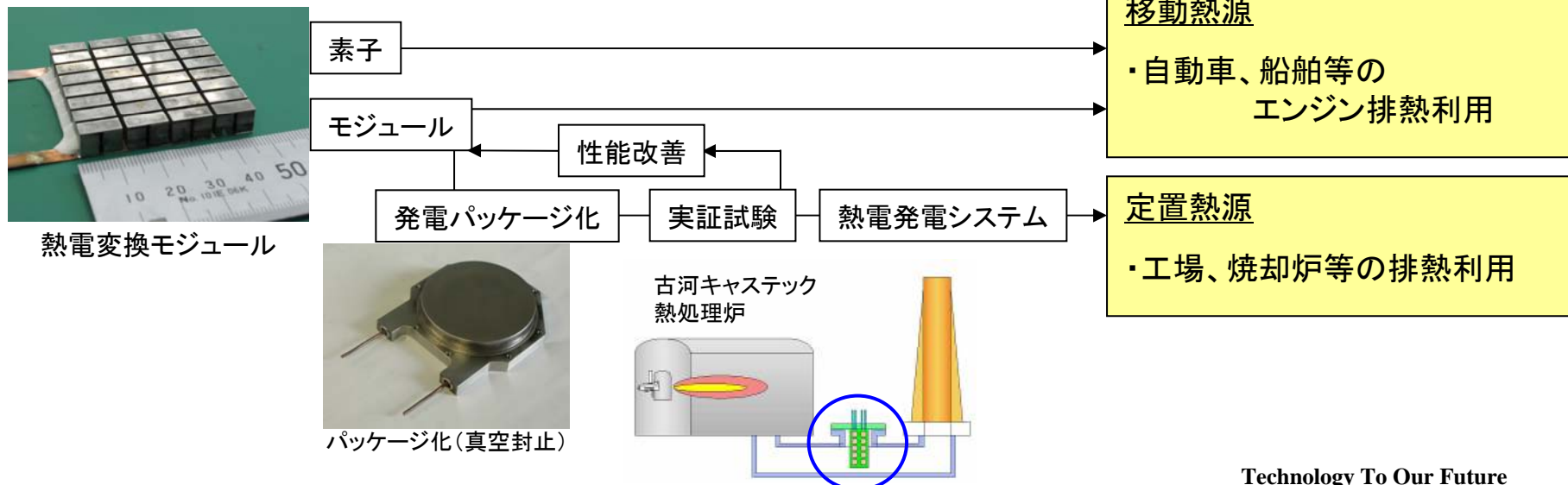


## ■LuAG結晶を用いたPEM(次世代乳がん検診装置)

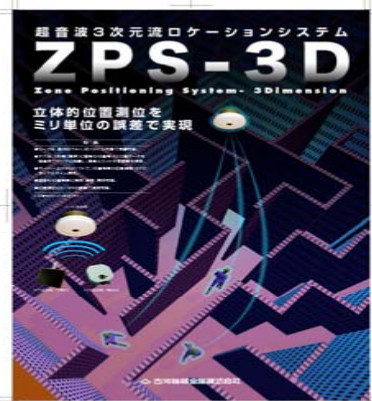
市場



## ■熱電変換材料



■ ZPS (超音波3次元測位システム)



ZPS

ZPS技術  
機器・ソフト

照明・カメラメーカーとの連携による  
次世代セキュリティシステム構築

市場

現市場  
・データセンター  
・医療  
・物流・製造工場 等

新規市場  
・ZPSと他システムとの融合  
ex. ZPS+LED  
ZPS+カメラ

■ めっき用酸化銅



酸化銅

パイロット  
プラント

サンプル出荷

高評価

本プラント  
立ち上げ

銅めっき  
・微細な銅めっき  
ex.  
高集積・高性能プリント配線板

## 過去5年間の部門別実績

## 〔売上高〕

	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期
機械部門	67,795	75,841	62,639	44,313	47,025
（産業機械）	(14,119)	(17,331)	(15,836)	(12,783)	(10,655)
（開発機械）	(33,046)	(37,497)	(29,427)	(20,386)	(23,880)
（ユニック）	(20,629)	(21,012)	(17,375)	(11,142)	(12,490)
金属部門	84,753	97,519	68,786	71,132	79,979
電子化成品部門	15,902	15,276	11,388	10,995	12,223
（電子）	(9,364)	(8,751)	(5,568)	(5,969)	(7,147)
（化成品）	(6,538)	(6,525)	(5,820)	(5,025)	(5,076)
塗料部門(※)	—	—	—	(3,692)	15,040
不動産部門	2,936	2,758	2,386	2,043	1,577
燃料	28,206	20,735	15,452	9,893	9,004
その他	1,154	1,294	1,204	854	785
合計	200,749	213,426	161,857	142,925	165,638

## 〔営業利益〕

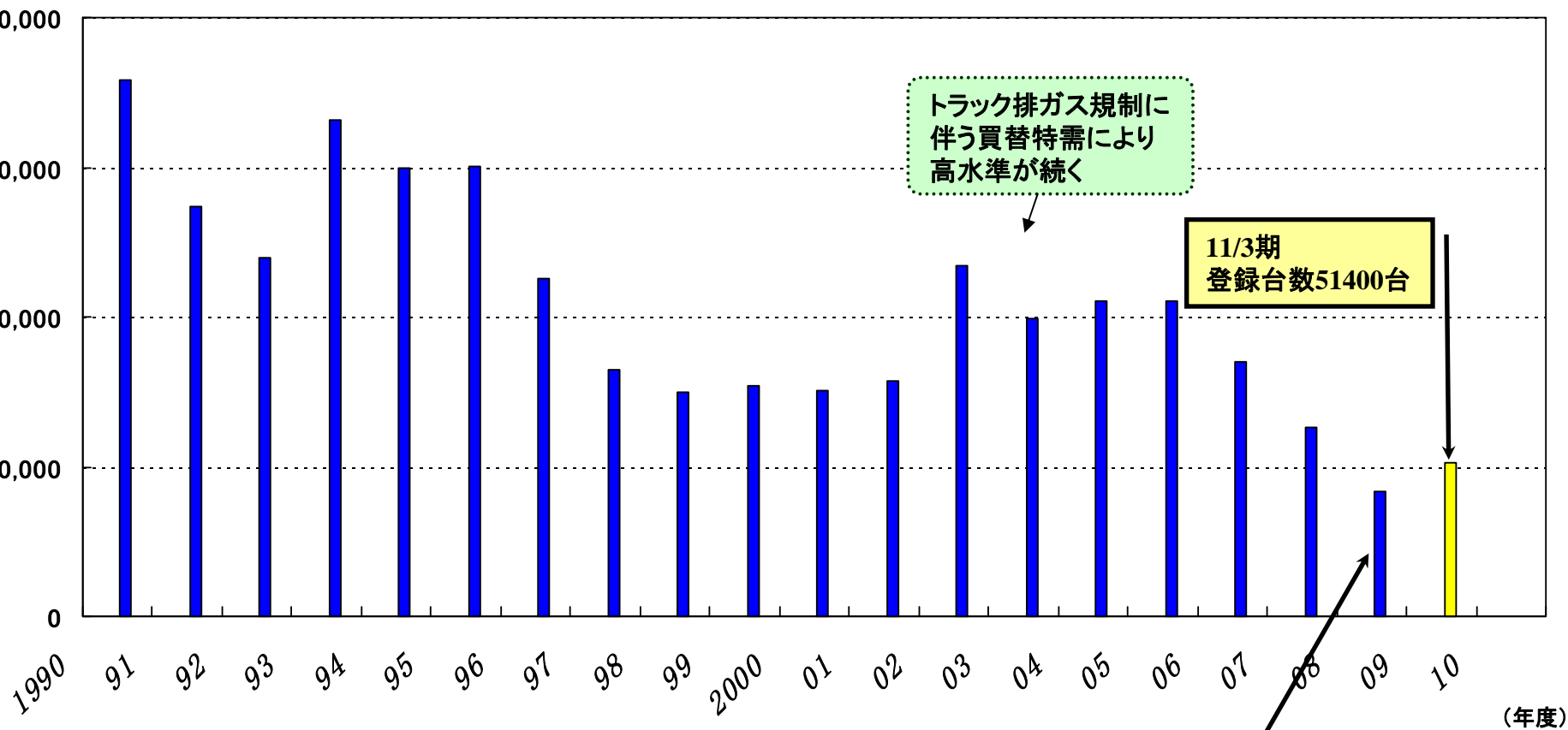
	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期
機械部門	5,901	6,837	1,733	△3,022	△566
（産業機械）	(72)	(837)	(767)	(433)	(△29)
（開発機械）	(3,120)	(3,702)	(255)	(△2,584)	(△350)
（ユニック）	(2,708)	(2,297)	(710)	(△870)	(△186)
金属部門	8,837	6,206	23	3,224	1,494
電子化成品部門	2,088	1,455	206	761	1,549
（電子）	(1,386)	(984)	(4)	(657)	(1,279)
（化成品）	(701)	(470)	(201)	(104)	(269)
塗料部門(※)	—	—	—	(△19)	△93
不動産部門	839	749	706	1,128	635
燃料	△114	△430	202	△29	△56
その他	△301	△228	△304	△376	△92
調整額	△351	△181	△264	△69	△49
合計	16,898	14,407	2,303	1,597	2,821

※09/12に(株)トウベ（塗料事業）を連結子会社化

※「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用（11年3月期）により10年3月期の数値を同基準に置き換えて表示しています

## 国内普通トラック登録台数推移

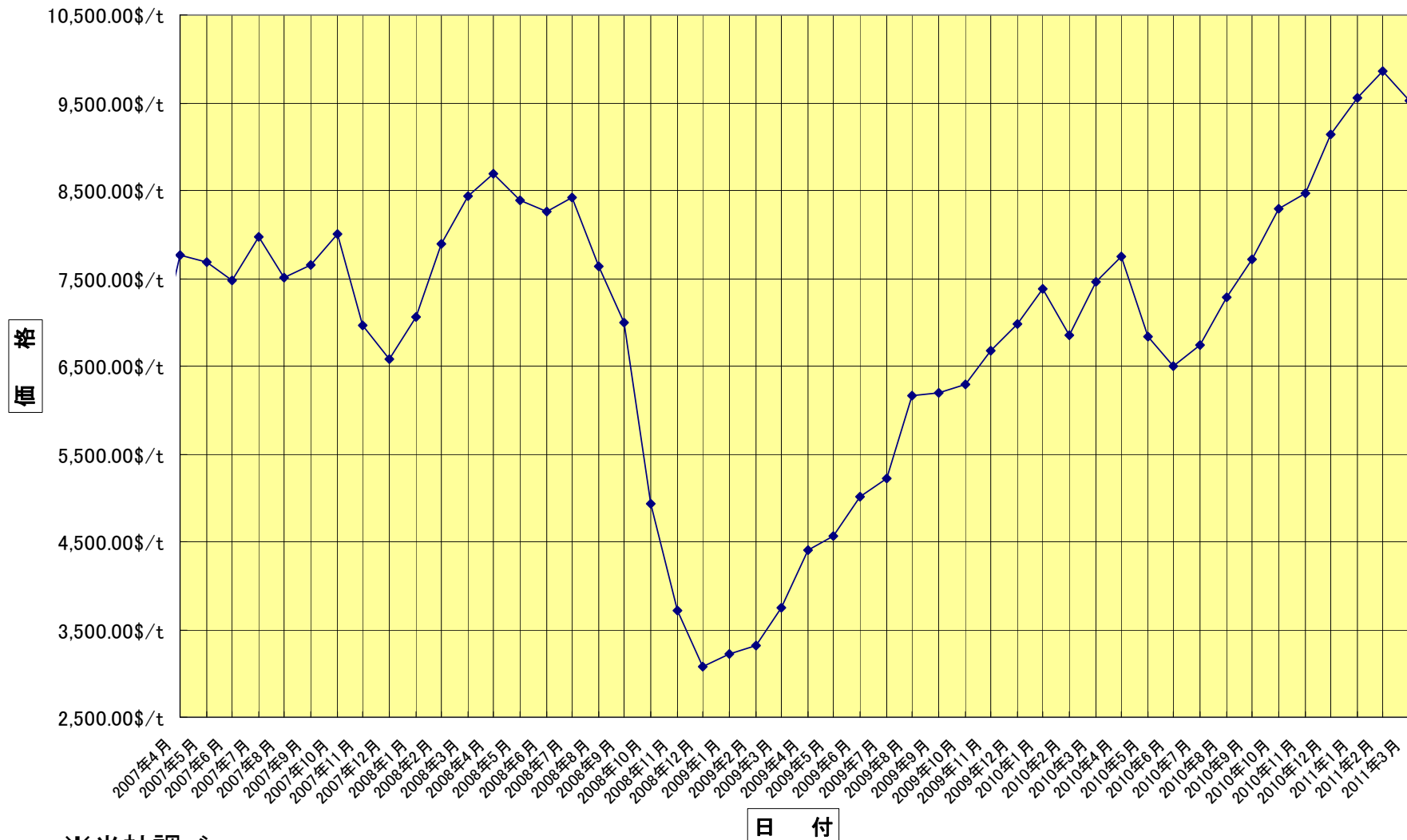
(単位:台数)



※当社調べ

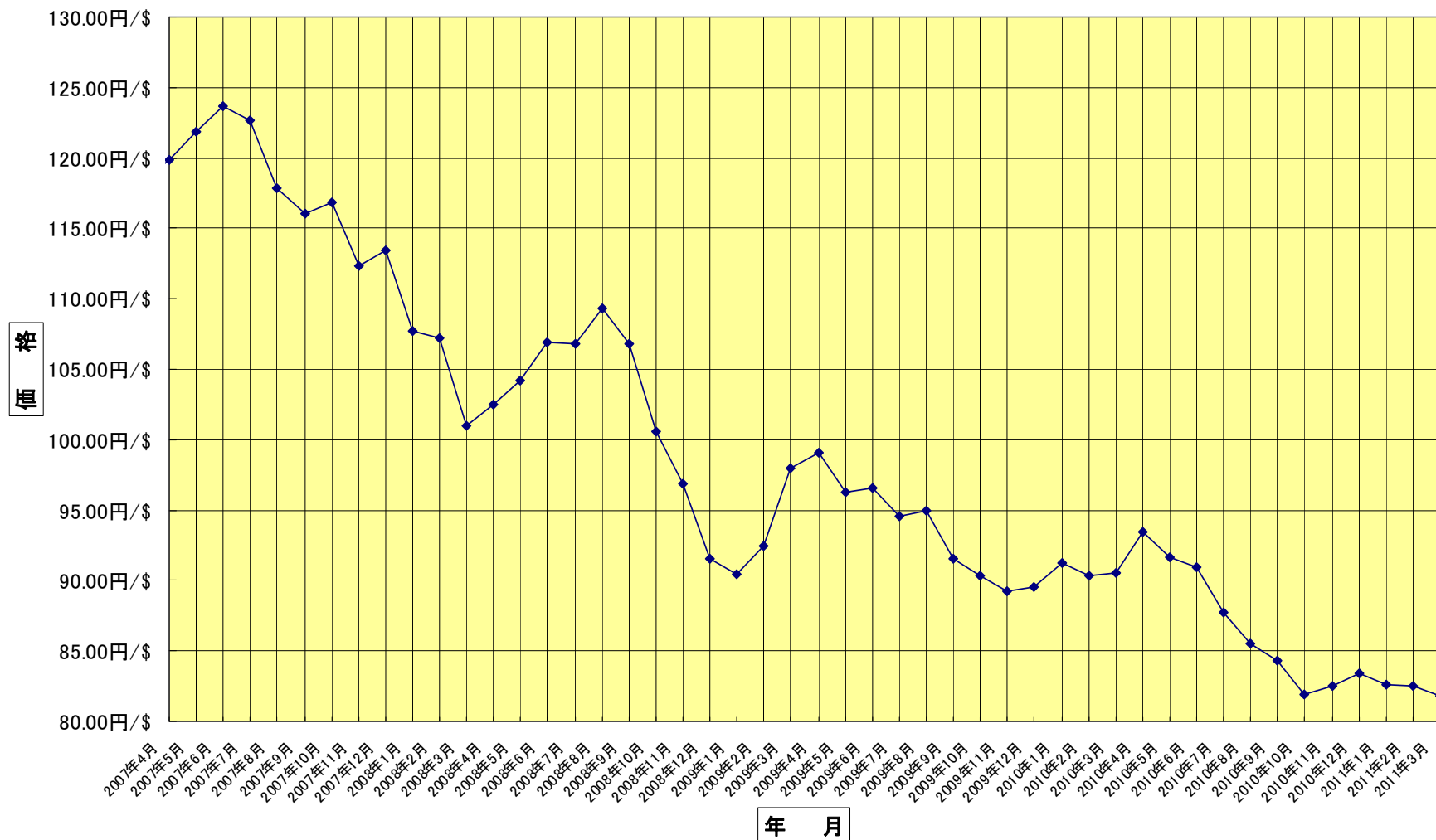
10/3期 登録台数41600台  
登録台数5万台割れは  
昭和36年度以来の低水準

銅価格海外相場推移(月中平均)



※当社調べ

為替相場推移(月中平均)



※当社調べ